

# たかやま労基署だより (R1.8)

高山労働基準監督署

令和元年(7月末時点)の労働災害発生状況について

## 主要産業の死傷者数

注1)カッコ内は死亡者数  
注2)死傷者数は休業4日以上のもの

	H31年 R1年		H30年		H29年 (参考)		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
全産業	78		100	(3)	93	(3)	-22	(-3)	-22.2%
製造業	16		29		24	(1)	-13		-44.8%
建設業	12		17	(1)	15		-5	(-1)	-29.4%
運送業	3		10		6		-7		-70.0%
林業	10		12		9	(1)	-2		-16.7%
小売業	11		9	(1)	9		2	(-1)	22.2%
社福祉	6		4		1		2		50.0%
旅館業	7		4		8		3		75.0%
その他	13		15	(1)	21	(1)	-2	(-1)	-13.3%

## STOP! 転倒災害

### プロジェクト



あなたの職場は大丈夫？

転倒の危険をチェックしてみましょう

チェックリストは窓口かWeb検索へ

## 「見える」安全活動コンクール

募集期間: 令和元年8月1日～令和元年9月30日  
投票期間: 令和元年11月1日～令和元年12月31日  
結果発表: 令和2年2月下旬

厚生労働省では、「あんぜんプロジェクト」の一環として、事業場・企業における安全活動の活性化を図るため、「見える」安全活動コンクールを開催します。参加して職場を改善しましょう。

### 所見

令和元年7月末の休業4日以上労働災害による死傷者数は、78人と、前年に比べ**22人(22.2%)の減少**となっています。また、**死亡災害は発生していません**。第13次労働災害防止計画目標(173人以内)達成に向けて、着実に推移しています。こうした中、**小売業、社会福祉、旅館業は前年比増**となっており、3業種の計24人のうち15人(63%)は年齢50歳以上、12人(50%)が転倒災害であることから、**エイジアアクション100**を活用した職場改善の取組及び**STOP! 転倒災害プロジェクト**の取組を推進します。